

第14回健康医療研究会セミナー



百寿者の秘密



高齢者が幸福に暮らしていくとは
どういうことか

2019年01月29日

DF会員の皆様

ディレクトフォース 健康・医療研究会
代表世話人 江村泰一

健康・医療研究会では、これまで13回のセミナーを、各専門家をお願いをして開催し会員の皆様のご好評をいただいております。

前回は骨、関節等の運動器の問題、すなわち最近よく言われる、運動器の障害による「ロコモティブ症候群」を取り上げました。

14回目である今回は、引き続き「人生百年時代」に焦点をあて、
『百寿者の秘密』と題して、永年に渡り、多数の百寿者へのインタビュー等を通じ、高齢者の心理や生活パターンを研究し、**高齢者が幸福に暮らしていくとはどういうことか**、といった研究に従事されている、老年医学の権威である**大阪大学人間科学研究科教授 権藤恭之先生**をお招きしました。

先生より最新の研究成果をわかりやすくご解説頂くとともに、それでは我々としてどう対処していけばいいかについてご講演を頂きます。

大勢の皆さまのご参加をお待ちしております。

講師：
権藤恭之先生
現職：
大阪大学
人間科学研究科
教授



実施要領

開催日時 2019年03月01日(金) 15:00~17:00

開催場所 日本ビル12階 12-A会議室

今回は少し広い会場です

演題 『百寿者の秘密』

参加費 2,000円

ご参加申込みは下記URLよりお願いいたします。

[セミナー百寿者の秘密申し込みフォーム](#)

講師：榎藤恭之（ごんどう やすゆき）先生略歴

1989年 関西学院大学文学部心理学科 卒業

1991年 関西学院大学大学院文学研究科 博士課程 前期課程心理学専攻修了

1992年 (財)東京都老人総合研究所 研究助手

1994年 関西学院大学大学院文学研究科 博士課程 後期課程心理学専攻修了

2002年 関西学院大学 博士(心理学)

2002年 (財)東京都老人総合研究所 研究員

2007年 大阪大学人間科学研究科 准教授

2018年 大阪大学人間科学研究科 教授

<学会・社会貢献活動>

米国老年学会 会員

日本心理学会 会員

日本発達心理学会 会員

日本老年社会学会 会員

日本老年医学会 会員

<受賞>

2006年 日本老年医学会 優秀論文賞

2006年 日本老年精神医学会 優秀論文賞

2006年 第3回日本認知症ケア学会・読売認知症ケア賞

その他

1994年9月-1995年3月 厚生省 長寿科学研究事業 研究者海外派遣事業 米国ジョージア大学 老年学センター

2006年8月-2007年2月 長寿科学振興財団 長寿科学研究事業 研究者海外派遣事業 米国ジョージア大学 老年学研究所

過去開催したテーマ一覧

1 『老いることの意味』

2 『認知症の基礎的理解』、

3 『尊厳死と安楽死』

4 『新しいがん治療』

5 『腰痛の基礎知識—原因・治療・予防—』

6 『その肺炎 治す？治さない』

7 『健康寿命とアミノ酸』

- 8 『糖尿病と生活習慣あれこれ』
- 9 『自律神経のしくみとその障害による疾患、対処法』
- 10 『笑いの健康学 ～笑って脳を活性化～』
- 11 『認知症を受け入れよう！』
- 12 『口からみた長生きの秘訣』
- 13 『『人生100年時代』を生き伸びるための運動器と運動の重要性』